

1ポートVGAラックマウント型LCDコンソール - 19インチ - 1U

RKCONS1901

FR:Guide de l'utilisateur - fr.startech.com

DE:Bedienungsanleitung - de.startech.com

ES:Guía del usuario - es.startech.com

NL:Gebruiksaanwijzing - nl.startech.com

PT:Guia do usuário - pt.startech.com

IT:Guida per l'uso - it.startech.com

JP:取扱説明書 - jp.startech.com

製品図

フロントビュー



- | | |
|----------------|-------------------------|
| ① ハンドル | ⑥ キーボード |
| ② リリーススイッチ | ⑦ タッチパッド |
| ③ ディスプレイ | ⑧ レール |
| ④ ディプレイメニューボタン | ⑨ 取付用ブラケット (プレインストール済み) |
| ⑤ キーボードLED | |

*実際の製品は写真と異なる場合があります。

リアビュー



- | | |
|-----------|-----------|
| ① 電源接続ポート | ③ アース接続ネジ |
| ② 電源スイッチ | ④ ホストポート |

パッケージの内容

- 1 x LCD ラック コンソール
- 2 x 取付用レール
- 1 x KVMケーブル
- 8 x M5ケージナット
- 8 x M5ネジ
- 5 x 電源コード (北米/日本/UK/ EU/オーストラリア・ニュージーランドで使用可能)
- 1 x クイックスタートガイド

動作環境および使用条件

- 1U分のラックスペース
- アース線
- 電源
- コンピュータ、サーバ、またはKVM
- プラスドライバー

動作要件および使用条件は変更される場合があります。最新のシステム要件は、www.StarTech.com/RKCONS1901 でご確認ください。

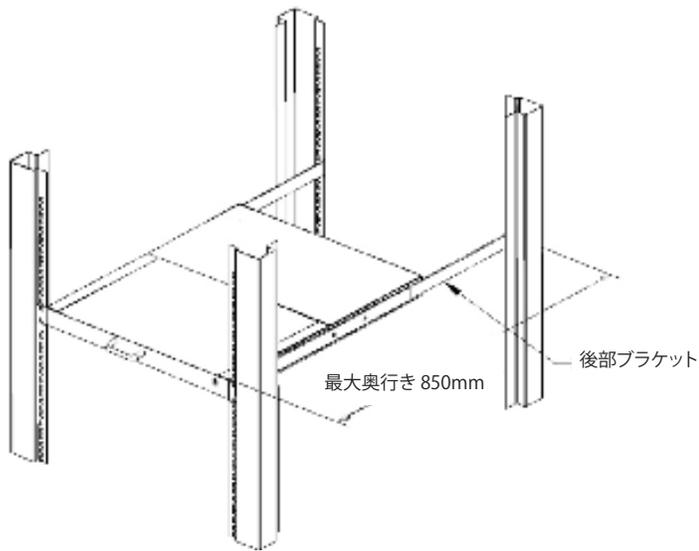
コンソールをインストールする

ヒント!コンソールの取り付けは2人で行うと簡単です。

警告:LCDラック コンソールを取り付ける際は、十分に注意して正しく持ち上げるようにしてください。

本製品に付属しております電源ケーブルは、本製品にのみ使用が可能で他の電気機器には使用できませんのでご注意ください。

1. サーバラックの奥行きに合わせて正しい長さの取付用レールを使用してください。
2. サーバラック内のどこにLCDラック コンソールを取り付けるか決めます。
3. 取付用ポストの四角い取付穴にM5ケージナット (各取付用ポストに2つ) を挿し込みます。
4. 取付用ブラケット (レール) の後部を対応する取付用ポストのM5ケージナットに合わせます。
5. M5ネジ (各取付用ポストに2つ) を取付用ブラケット (レール) の後部とM5ケージナットに挿し込みます。M5ネジはまだ締めないでください。
6. 取付用ブラケット (レール) の後部をレールに合わせながらLCDラック コンソールをサーバラックに押し込みます。この際は誰かに手伝ってもらってください。
7. M5ネジ (各取付用ポストに2つ) を取付用ブラケット (レール) の前部とM5ケージナットに挿し込みます。
8. プラスドライバーでM5ネジを締めます。
9. レールの後部の位置が合っているか確認します。
10. プラスドライバーでM5ネジを締めます。



重要な考慮事項

- 扉付きまたはマルチ ユニット ラックにデバイスを取り付ける場合は、動作環境がユニットの最大および最低仕様を満たすようにしてください。
- このユニットをラックまたはキャビネットにインストールすることで通気が悪くなる場合があります。取り付け位置を選択する際は、通気の要件も考慮するようにしてください。
- デバイスは機械的負荷が平均的に分散されるようにして設定してください。
- デバイスは、過電流保護と配線を考慮して接続することを推奨します。これについては、機器の定格銘板に従っていることを確認してください。
- デバイスは適切に接地してください。

コンソールを接続する

1. アース線をコンソールの接地用ネジと地面に接続します。
2. KVMケーブルをコンピュータ、サーバ、またはKVMを介してコンソールのホストポートに接続します。
3. お住まいの地域に適した電源コードをコンソールの電源ポートを介して電源アダプタに接続します。
4. 電源スイッチを押してコンソールの電源を入れます。
5. コンソールを開きます。これに関する詳細は、「コンソールを開く」をご覧ください。
6. 接続しているコンピュータまたはサーバの電源を入れます。

コンソールを開く

1. リリース スイッチをロック解除に位置に合わせます。
2. ハンドルを持ってカチッと音がする定位置までコンソールを手前に引き出します。
3. ディスプレイを押し上げて角度を合わせます。

コンソールの閉じ方

1. ディスプレイをキーボードの位置まで折りたたみます。
2. コンソール側面にあるスイッチを手前にスライドさせてコンソールをラックの後方に向けて押します。
3. スイッチから手を放してコンソールをラックの後方に押し込みます。

FCC準拠ステートメント

本製品はFCC規則Part 15のBクラスデジタルデバイスに対する制限を遵守しているかを確認する試験にて、その準拠が証明されています。これらの制限は、住居環境に設置された場合に有害な干渉から合理的に保護するために設計されています。本製品は無線周波数エネルギーを発生、使用、放出し、指示に従って取り付けられ、使用されなかった場合は、無線通信に有害な干渉を与える可能性があります。一方、特定の取り付け状況では、干渉が起きないという保証を致しかねます。本製品がラジオやテレビ電波の受信に有害な干渉を発生する場合（干渉の有無は、製品の電源を一度切り、改めて電源を入れることで確認できます）、次のいずれかまたは複数の方法を試すことにより、干渉を是正することをお勧めします：

- 受信アンテナの向きを変えるか、場所を変える。
- 製品と受信アンテナの距離を離す。
- 受信アンテナが接続されているコンセントとは異なる回路を使うコンセントに本製品を接続する。
- 販売店か実績のあるラジオ/テレビ技術者に問い合わせる。

本デバイスは、FCC規格Part 15に準拠しています。お使いの際には、次の注意事項をよくお読みください。(1) 本デバイスが有害な干渉を引き起こすことはありません。(2) 本デバイスは予想外の動作を引き起こす可能性のある干渉も含め、すべての干渉を受け入れなければなりません。StarTech.comにより明示的に承認されていない変更もしくは改変を行った場合、本デバイスを操作するユーザー権限が無効になる恐れがあります。

商標、登録商標、その他法律で保護されている名称やシンボルの使用

PHILLIPS®は、米国その他の国におけるPhillips Screw Companyの登録商標です。

本書は第三者企業の商標、登録商標、その他法律で保護されている名称やシンボルをウェブサイト上で使用しますが、これらは一切StarTech.comとは関係がありません。これらの使用は、お客様に製品内容を説明する目的のみ行われており、StarTech.comによる当該製品やサービスの保証や、これら第三者企業による本書に記載される商品への保証を意味するものではありません。本書で直接的に肯定する表現があったとしても、StarTech.comは、本書で使用されるすべての商標、登録商標、サービスマーク、その他法律で保護される名称やシンボルは、それぞれの所有者に帰属することをここに認めます。

技術サポート

StarTech.comの永久無料技術サポートは、当社が業界屈指のソリューションを提供するという企業理念において不可欠な部分を構成しています。お使いの製品についてヘルプが必要な場合は、www.startech.com/supportまでアクセスしてください。当社では、お客様をサポートするためにオンラインツール、マニュアル、ダウンロード可能資料をご用意しています。最新のドライバやソフトウェアは、www.startech.com/downloads からダウンロードできます。

保証に関する情報

本製品は2年間保証が付いています。

StarTech.comは、資材や製造工程での欠陥に起因する商品を、新品購入日から、記載されている期間保証します。この期間中、これら商品は修理のために返品されるか、当社の裁量にて相当品と交換いたします。保証で適用されるのは、部品代と人件費のみです。StarTech.comは商品の誤用、乱雑な取り扱い、改造、その他通常の摩耗や破損に起因する欠陥や損傷に対して保証いたしかねます。

責任制限

StarTech.com Ltd. やStarTech.com USA LLP (またはその役員、幹部、従業員、または代理人) は、商品の使用に起因または関連するいかなる損害 (直接的、間接的、特別、懲罰的、偶発的、派生的、その他を問わず)、利益損失、事業機会損失、金銭的損失に対し、当該商品に対して支払われた金額を超えた一切の責任を負いかねます。一部の州では、偶発的または派生的損害に対する免責または限定的保証を認めていません。これらの法律が適用される場合は、本書に記載される責任制限や免責規定が適用されない場合があります。